

# 第4期宮城県がん対策推進計画の構成（案）

## 第3期

## 第4期

**第1章 宮城県がん対策推進計画について**

- 1 策定の趣旨
- 2 計画の位置づけ
- 3 計画の構成
- 4 計画の策定年度 期間
- 5 がん対策の進捗状況の把握及び評価

**第2章 がんを取り巻く現状**

- 1 人口の現状と将来
- 2 がんの罹患、死亡等の状況
- 3 がん医療の状況
- 4 がん検診の状況
- 5 がんの医療費の状況

**第3章 目指す宮城のすがた**

- 1 全体目標
- 2 基本方針

**第4章 分野別施策**

- 1 科学的根拠に基づくがん予防 がん検診の充実
  - (1) がんの1次予防
  - (2) がんの早期発見, がん検診 (2次予防)
- 2 患者本位のがん医療の実現
  - (1) がんゲノム医療
  - (2) がんの手術療法, 放射線療法, 薬物療法, 科学的根拠を有する免疫療法及び支持療法の充実とチーム医療の推進
  - (3) がんのリハビリテーション
  - (4) 希少がん, 難治性がん対策
  - (5) 小児がん, AYA世代のがん, 高齢者のがん対策
  - (6) 病理診断
  - (7) がん登録
- 3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築
  - (1) がんと診断された時からの緩和ケアの推進
  - (2) 相談支援, 情報提供
  - (3) 社会連携に基づくがん対策・がん患者支援
  - (4) がん患者等の就労を含めた社会的な問題 (サバイバーシップ支援)
  - (5) ライフステージに応じたがん対策
- 4 これらを支える基盤の整備
  - (1) がん研究
  - (2) 人材育成
  - (3) がん教育, がんに関する知識の普及啓発

**第5章 計画推進のための役割**

- 1 県民に期待される役割
- 2 医療機関等に期待される役割
  - (1) 医療機関
  - (2) 医師会等
  - (3) 検診機関
  - (4) 事業主
  - (5) 医療保険者
- 3 行政の役割
  - (1) 県の役割
  - (2) 市町村の役割

**第1章 宮城県がん対策推進計画の策定**

- 1 策定の趣旨
- 2 計画の位置づけ
- 3 計画の期間

**第2章 がんを取り巻く現状**

- 1 人口の現状と将来
- 2 がんの罹患、死亡等の状況
- 3 がん医療の状況
- 4 がん検診の状況
- 5 がんの医療費の状況

**第3章 目指す宮城のすがた**

- 1 全体目標
- 2 分野別目標

**第4章 分野別施策**

- 1 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実
  - 1 がんの一次予防
    - (1) 喫煙 (受動喫煙を含む) について
    - (2) その他の生活習慣について
    - (3) 感染症対策について
  - 2 がんの早期発見, がん検診 (2次予防)
    - (1) 受診率向上対策について
    - (2) がん検診の精度管理等について
    - (3) 科学的根拠に基づくがん検診の実施について
- 2 がん医療
  - 1 がん医療の提供体制等
    - (1) 医療提供体制の均てん化・集約化について
    - (2) がんゲノム医療
    - (3) 手術療法, 放射線療法, 薬物療法について
    - (4) チーム医療の推進について
    - (5) がんのリハビリテーションについて
    - (6) 支持療法の推進について
    - (7) がんと診断された時からの緩和ケアの推進について
    - (8) 生殖機能温存療法について **新設**
  - 2 希少がん, 難治性がん対策 (それぞれのがんの特性に応じた対策)
  - 3 小児がん及びAYA世代のがん対策
  - 4 高齢者のがん対策
  - 5 新規医薬品、医療機器及び医療技術の速やかな医療実装 **新設**
- 3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築
  - 1 相談支援及び情報提供
    - (1) 相談支援について
    - (2) 情報提供について
  - 2 社会連携に基づく緩和ケア等のがん対策・患者支援
  - 3 がん患者等の社会的な問題へ対策 (サバイバーシップ支援)
    - (1) 就労支援・両立支援について
    - (2) アピアランスケアについて **新設**
    - (3) がん診断後の自死対策について **新設**
    - (4) その他の社会的な問題について **新設**
  - 4 ライフステージに応じたがん対策
    - (1) 小児・AYA世代について
    - (2) 高齢者について
- 4 これらを支える基盤の整備
  - 1 全ゲノム解析等の新たな技術を含む更なるがん研究の推進
  - 2 人材育成の強化
  - 3 がん教育, がんに関する知識の普及啓発
  - 4 がん登録の利活用の推進
  - 5 患者・市民参画の推進 **新設**
  - 6 デジタル化の推進 **新設**

**第5章 がん対策を総合的かつ計画的に推進**

- 1 がん患者を含めた県民の視点に立ったがん対策の実施
- 2 計画推進のための役割
  - (1) 県民に期待される役割
  - (2) 医療機関・事業主・医療保険者等に期待される役割
  - (3) 行政の役割
- 3 感染症発生・蔓延時や災害時等を見据えた対策 **新設**
- 4 がん対策の進捗状況の把握及び評価
- 5 計画の見直し

5章

5章

3章

1章